



事業所 (写真) ロジポート橋本

- 本社所在地：東京都千代田区
- 事業概要：IT機材再商品化事業
- 常時使用する従業員：117名  
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：20億円  
(2025年8月期)
- 法人番号：1010401126870
- Web：<https://www.cdrem.co.jp/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
近藤 憲

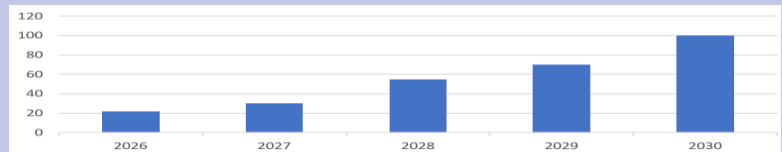
### 「進化し続ける工場」 (Forever in Progress) を目指して

当社は、年間200万台の中古スマートフォン等を処理する国内最大級のIT機材再商品化事業者です。これまで不可能と考えられていた中古スマートフォン再商品化工程の自動化をいち早く自社で開発・導入し、大幅なコスト削減と処理能力の向上を実現してきました。今後は、長年培ってきた現場のきめ細かな処理ノウハウの自動化・高度化をさらに推進するとともに、対象領域をPCやサーバー等へ拡大し、循環型IT資産の高度な再商品化を実現する「進化し続ける工場」の構築を目指します。また、「Forever in Progress」を企業理念として掲げ、生産性向上と従業員の待遇改善を両立させながら、資源循環型社会の実現に貢献してまいります。さらに、再商品化工程の自動化設備等への投資により生産性を大幅に向上させ、処理能力の拡大と高付加価値化を実現し、将来的には売上高100億円規模の事業基盤の構築を目指します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2030年の売上高100億円達成に向け、BPO事業の堅実な成長とともに、先進/未着手領域への積極的な事業拡大を行う。



### 課題

- ・需要増・人手不足に対応し、再商品化工程の自動化
- ・手数料モデル依存から脱却し、高付加価値領域で収益モデルを多角化する
- ・流通 (販路・価格・在庫) まで付加価値を取り込み、粗利と在庫回転を最大化する
- ・設備投資×データ×AIで技術優位を維持する「進化した工場」を構築・継続改善する

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・中古スマートフォン中心のBPO事業から脱却し、高付加価値IT機材の高度な再商品化を推進
- ・これまで蓄積してきた作業手順、膨大な画像データ、分類技術、精緻な在庫管理データを活用し、自動化装置と工場内AIによって品質の標準化、需給最適化を実現
- ・GX\*DX\*経済安全保障の観点から、日本のデジタル資産循環基盤を担う企業へと進化
- ・海外の持続可能な成長戦略に関する先進事例を積極的に取り入れ、ビジネス領域の拡大を図る

### 実施体制

- ・全自動商品化装置、マテリアルハンドリング設備、ロジクロス相模原拠点、推論AI小型データセンターなどへの積極的な設備投資
- ・パートナー企業との連携強化
- ・教育体制の充実による従業員のスキル高度化および戦略的な人材採用の推進

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです